

恵我南小学校 1年2組 人間関係学科(あいあいタイム)指導案

「いっしょにあそぼう Part ~どうしたの?~」

【パッケージ名】

「ともだちが すきになるまほう」

【パッケージの流れ】

- 第1時 「ともだちがすきになるまほう ~ほめほめじゅいけん~」
 第2時 「ともだちがもっとすきになるまほう~ぴったんこじゅいけん~」
 第3時(本時) 「ともだちがもっともっとすきになるまほう」
 いっしょにあそぼう ~どうしたの~ (スキル学習)

【本時のターゲットスキル】

- ・対人関係(友だちとの望ましい関わり方)
- ・コミュニケーション力(相手のことを考えて話す)

【流れ】

	時間	活動の流れ(指導者の教示・子どもの反応と行動)	留意点
ウォーミングアップ	5分	4つの「あい」を思い出す。 愛 I 「自分もたいせつにする」 相手「相手もたいせつにする」 合い「支え合い 助け合い」 あいあいの歌「ぴったんこ」を歌う。	みんなが仲良くなる時間であることを確認する 心をほぐすように心がける。
インストラクション	15分	「あいあい遊び」で困っていることをあいあい魔女に相談しよう。(2組からの手紙) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">遊びが決まったのに遊びに入らない子がいる。</div> モデリングを見る。 悪いモデリングを見て、1つずつみんなと魔女で考え、良いモデリングにしていく。 モデリング1 困っている子をほうっていく。 (子ども達の反応) ・ほうっていいたらダメ <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">魔女からもらった「あいあいハート」を使う。</div> モデリング2 近づいて、無理やり連れて行こうとする。 (子どもの反応) ・無理やりは、ダメ ・えがおで言わないとダメ	あいあい魔女を登場させ授業に意欲をもたせる。 教師2人と子どもたちで班遊びを再現する。 教師2人でモデリングをする。 魔女と子どもたちで考えていく。 <スキル> 1. 近づく 2. 顔を見る 3. えがおで 4. 聞こえる声で言う

インストラクション	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・顔を見て、「いっしょに遊ぼう」という。 <p>モデリング3 近づいて「いっしょに遊ぼう」というが、動かない。 (子どもの反応) <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">「どうしたの」と相手の気持ちを聞くことに気づく。</div> <ul style="list-style-type: none"> 遊ばない理由を聞いてあげたらしい。 <p>モデリング4 近づいて、顔を見て、笑顔で聞こえる声で「どうしたの」と聞く。 遊びたくない理由を言う。 自分が出来ること伝え、相手の同意を求めて一緒に遊びに行く。 4つのスキルをつかったモデリング 教師と子ども 子どもと子ども</p> </p>	「どうしたの」
エクササイズ	15分	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">2人組みになって、やってみる。</div> <p>「どうしたの」と聞く子は、あいあいハートをつける。 役割を交代してやってみる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">2人組でやるときに困ったら、魔女を呼ぶ</div> </p>	ふざけないことを約束させる。 机間巡回をして、困っている2人組がいたら声をかける。
シェアリング	10分	<p>感想を話し合い、ふりかえりカードに記入する。 感想を発表する。</p> <p>「いっしょに遊ぼう月間(あいあい遊び)」に意欲的に取り組もうという気持ちを持つ。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">あいあい魔女から、ミニミニあいあいハートをもらう。</div> <p>あいあい魔女と「さよなら」をする。</p> </p>	ふりかえりカード

参考文献

- 「エンカウンターで 道徳 小学校低学年編」 明治図書
 「ソーシャルスキル教育で子どもが変わる 小学校」 図書文化